



東灘区・灘区・中央区・兵庫区・北区・長田区・須磨区・垂水区・西区

神戸県民センターからのお知らせ

神戸版の
問い合わせは

神戸県民センター県民躍動室総務防災課へ
〒653-8767 神戸市長田区二葉町5-1-32

☎078-647-9071 F 078-642-1010



困ったとき、
まずは[さわやか県民相談]へ
☎0120-16-7830
携帯電話からは☎078-360-8511
平日(祝日等を除く)9時~17時30分

3つの対策で身近な野生動物被害を減らそう

神戸市ではアライグマの捕獲数が急増し、住宅地でも生活被害が多く発生しているほか、人なれしたイノシシなどは人に危害を加える恐れもあり、非常に危険です。被害を減らすために、一人一人が今日からできる3つの対策を紹介します。

＜対策1＞

餌やりをしない



＜対策2＞

ごみ出しルールを守る



＜対策3＞

野生動物との正しい付き合い方を知る



県では、ホームページでイノシシの生態や被害防止対策を紹介。シンポジウムなども開催しています。

詳しくはこちら



アライグマやイノシシによる被害を減らすには、地域を野生動物にとって居心地の悪い場所にするのが一番です。そのためには餌になるものをなくす、防護柵の設置、捕獲など、地域で協力し、みんなで対策することが大切です。

県森林動物研究センター
森林動物専門員 河野賢治



アライグマは日本にいなかった

アライグマは外国からペットとして持ち込まれたものが野生化。農作物の食害や人家への侵入など被害は年々増加しています。特に、2023(令和5)年度の農業被害額は約3,000万円と、5年前に比べ1,300万円も増えています。



野生動物に出会ったら

- ☑ 静かにその場を離れる
- ☑ 持っている食べ物を離す
- ☑ 近寄らない



困ったときは神戸市鳥獣相談ダイヤルへ

☎078-333-4408 (8時~21時、無休)

野生動物を目撃し被害の恐れがある、または受けたときは、通報を。アライグマ、ハクビシンについては、捕獲檻を設置・貸し出しします。4月から、目撃情報はLINEでも通報できるようになりました。

LINEの
通報手順は
こちら



☎神戸農林振興事務所森林課 ☎078-742-8327 F 078-734-6001

Information

イベント等は延期・中止の場合があります

「親子で学ぶ淡山疏水」の参加者募集

ダムや農業施設を見学して歴史ある世界かんがい施設遺産「淡山疏水」を学びます。ブドウの収穫体験、昼食付き。

対 小学3年生~6年生と保護者(2人1組)

日 8月20日(水)9時~17時

所 淡山疏水・東播用水博物館(集合・解散)

定 15組(抽選)

料 1組2,000円

申 問 7月7日(月)~25日(金)にホームページの参加申込書をEメールで東播用水

土地改良区へ

☎0794-87-0545

F 0794-87-0547



「親子落語鑑賞会」の参加者募集

生の落語に触れ、その楽しさを親子で体験できます。無料。

対 県内在住の小学4年生~高校3年生と保護者(2人1組)

日 8月4日(月)~10日(日)

所 神戸新開地・喜楽館

定 150組300人(抽選)

申 問 7月21日(月)~25日(金)までに住所、氏名(2人分)、学校名、学年、電話番号、希望日(第3希望まで)をEメール(往復はがき)で神戸県民センター県民課へ

〒653-8767(住所不要)

☎078-647-9088

F 078-642-1018



「中学生のメッセージ2025」の募集

未来への希望、学校や友達との関わり、社会のさまざまな出来事に対する意見などの作文を募集します。優秀者は、県大会で作文を発表。

対 神戸市在住・在学の中学生等

申 問 9月5日(金)までに作文(本人自筆による原本)をEメールで県青少年本部神戸事務部へ

〒653-8767(住所不要)

☎078-647-9091

F 078-642-1018



兵庫の鹿を まるごと活用!



県内で毎年4万頭も捕獲される鹿の活用について、製品に触れたり食べたりしながら考えてみませんか。三宮・元町周辺にある鹿肉料理店やジビエ精肉店、鹿素材を扱う服飾雑貨店、県立美術館2階レストランで気軽に体験できるのがこのプログラムの魅力。店員に「フィールドパビリオンで来た」と伝え、背景などを説明してもらえます。

プログラムの詳細や
他の体験は
こちら

